

# 給水装置工事主任技術者自主検査報告書

指定工事業者名		主任技術者名		印
竣工年月日	令和 年 月 日	自主検査年月日	令和 年 月 日	
設置場所				
	申込者氏名			

自主検査項目	確認欄	備考
水道課確認検査の日時依頼をしたか 確認検査依頼月日 令和 年 月 日	○	
給水装置の構造及び材質が省令に適合しているか(水道法施行令 第4条) 自己認証品・第三者認証品・日本工業規格・日本水道協会規格品又は日本水道協会検査品等 (小林市水道事業給水条例 第12条4項)	○	
耐圧性能試験 1.75MPaの静水圧を1分間加えたとき、水漏れ、変形、破損、その他異常はないか(給水装置の構造および材質基準に関する省令 第1条) 測定日時 令和 年 月 日	○	新設及び新設 取扱工事のみ (L=4.0m以上) (管理写真添付)
工事に変更が生じた場合、配管図面の変更等が適切になされているか (当初配管は鉛筆書き、清算時に赤書き)	○	
給水管の種類は、内面ライニング鋼管、硬質塩化ビニール管、耐衝撃性硬質塩化ビニール管、硬質塩化ビニールライニング鋼管、水道用ポリエチレンパイプ二層管(軟質第1種)を使用しているか (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第6条)	○	
給水管の埋設深は、車両の通行がある場所で60cm以上、それ以外の場所では35cm以上となっているか(小林市給水装置の構造及び材質の基準 第11条2項) 管布設土被り cm	○	(管理写真添付)
口径等の設定は適切か (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第4条)	○	
給水管の配管は、維持管理に支障のない位置又は水質が汚染されるおそれのない位置に配管されているか。 (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第9条1項及び2項)	○	
給水管その他の給水装置が明らかに防護の必要が認められる場合に、適当な防護措置が行われているか (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第11条4項)	○	
クロスコネクションはないか 水道施設以外の配管から塩素が検出されないか (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第10条)	○	
温度変化の著しい箇所又は露出部にビニール管を使用していないか (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第6条)	○	
給水管内に汚水が逆流するような恐れがある装置や構造となっていないか	○	
水及び空気が停滞するような箇所は、排水排気の措置がとられているか	○	
メーターボックスの設置場所は適切か (公道部に近く、点検及び取替えが容易か)	○	(管理写真添付)
メーターボックスは水平に設置されているか (小林市給水装置の構造及び材質の基準 第12条)	○	
止水栓(盗水防止型)は適切に作動するか (止水栓を開閉し確認する)	○	
水質に異常はないか (赤水、白水、青水、異物、臭気等)	○	
受水槽を設置した場合、受水槽は衛生上問題ないか (吐水口空間、防虫網、蓋、設置箇所等)	○	(管理写真添付)

【 確認欄は○×で記入し、関係のない項目は—を書くこと 】